



薩摩義士 民踊保存会

桜花爛漫の四月五日、大藪洗堰治水神社で行われた春の大祭で、薩摩義士民踊保存会（浅野真一会長）は治水にまつわる踊りを披露した。薩摩義士は今から二百数十年前、幕府の命によりはるばる美濃の国まで出かけ、治水工事に取り組んだ。その不屈の意志と責任感の強さを子々孫々に伝えようと、同保存会は昭和五十三年に誕生した。

今月の内容

- ② 町スポ少結成10周年式典
- ③ 薩摩義士のび春の大祭
町つどい協議会が発足
寺院探訪：長延寺
- ④ 思いやりの心を育てる
- ⑤ 見直していく
- ⑥ 輪之内町消防入退団式
- ⑦ 県交通安全功労者表彰

輪之内町スポーツ少年団

結成10周年で式典



誓いの言葉を述べる各少年団代表

楽しみながらスポーツ少年団活動を

輪之内町スポーツ少年団(石原孝一本部長)は結成10周年を迎え、記念式典が三月二十六日、町勤労者体育センターで開かれました。

同少年団には現在、野球、バレー、剣道、柔道など九団体があり、小学校一〜六年生の男女約二百人が活動しています。この日は、入退団者がそろって出席したため、約三百五十人の小学生と、その父母ら百五十人が集まりました。

式典には、中島司郎町長、金森武雄体育協合理事長ら十一名が来賓として招かれ、石原本部長が「結成以来、十周年を平成元年に迎えることができました。今後とも地域社会の中で、楽しみながらスポーツ少年団活動を繰り広げましょう」とあいさつ



おもちつきならぼくたちにまかせて



お母さん方も大奮闘

この後、もちつき大会が催され、団員や父兄がつきあげたもちちは十うす、四十五キロ。つき上がったもちちは早速、あんこやきな粉もちにして振る舞われ、自分たちでついたもちを満足そうにほおぼっていました。

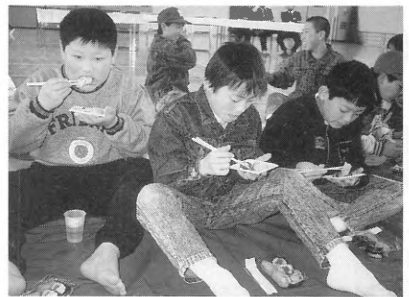
続いて、スポーツ少年団育成に顕著な功績があった指導者の表彰があり、仁木小野球少年団の加藤邦宏さん(五二)ら三十九人に賞状と記念品が贈られました。

団員ら全員で「健康なからだを心を養い、次代を担うりっぱな人間になります」と誓いの言葉を読み上げました。

また、この日に合わせて、スポ少活動の思い出をつづった記念誌が作られ、参加者全員に配られました。

表彰された功労者

福東野球 吉田忠雄、大橋義夫、金森勝巳、毛利高 大藪野球 駒谷信一、服部賢治、服部敏雄、青木吉蔵 仁木野球 加藤邦宏、木野昭義、中島正俊、加藤智治 福東バレー 小林宏、渡辺シヅ子、渡辺和博、片山勝子 大藪バレー 棚橋晃、北川花子、伊藤すみゑ、米山誠、山中とみ子、安藤祥子 仁木バレー 小寺美知子、北藤敦子、小澤美香、森島朝子 輪扇剣道 上田忠弘、加納正敏、片野敏行、棚橋芳巳、中嶋善伸 大藪卓球 衣斐勇一、野村敏夫、河合清吉、蕪木忠伸 柔道 棚橋敬春、大橋義宏、森島一男、児玉廣勝



できたてのおもちをほおぼる団員

話の街角



青年のつどい協議会発会式



熱弁ふるう清水さん



豊栄の舞を披露する小学生

薩摩義士のひ
春の大祭行われる

宝曆治水で犠牲になった薩摩義士の功績をしのび四月五日、大藪洗堰治水神社で春の大祭が、地域住民約百人の参加を得て行われました。
大祭は奉賛会（青木進会長）が、薩摩義士をしのぶとともに感謝の気持を表わすため、恒例行事として春と秋に催しているものです。

この日、中島司郎町長ら多数の来賓を迎え、昭和五十一年に完成した本堂で、「豊栄の舞」が古式ゆかしい衣装に着飾った小学生により奉納。続いて薩摩義士民謡保存会と小学校六年生男女十三人が「薩摩義士民謡」、「薩摩義士の唄」、「治水音頭」の三曲に合わせて踊りを披露しました。境内に集まった人たちは、水害から人命と農地を守った薩摩義士を讃え、深い祈りをささげていました。

町青少年育成市民会議
青少年育成に全力を

昭和六十三年度青少年育成会議総会が三月二十七日、町民センターで開かれ、それぞれ子供たちの健全育成のため努力することを誓い合いました。
総会には子供会育成会代表、体育指導員、地区推進委員、小

中学校長並びに生徒指導主事ら約百人が出席。昭和六十三年度事業と収支決算報告、新年度重点目標と具体的施策等を承認しました。
その後、記念講演が催され、「啐啄同時に学ぶ」——若者の声なき声を聞く——と題し、日本耐酸塩工業顧問の清水晴次さんが熱弁をふるいました。

輪之内町に青年の
つどい協議会が発足

輪之内町青年のつどい協議会は三月二十九日、仁木コミュニティ防災センターで発会式を開きました。

同協議会に加盟する団体は、

商工会青年部、あおいクラブ、バドミントンサークル、青年団などで、会長には商工会青年部長の田中政治さん（三八）が就任。今後、青年団体の交流を深め奉仕活動や地域活動を通して、心豊かな明るい町づくりを目指していくことを誓い合いました。



寶珠山 長延寺
ちようえんじ

下大樽新田九、七三九番地



高木徳成さん

長延寺は下大樽上新田にあり、由緒には万治二年（一六五九）の創建と伝えている。

広報三月号で紹介した長然寺が、中郷新田へ移ってから、その跡地に創建されたこの寺も最初長然寺道場と称し町内に同じ名称のお寺が二つ存在していた。しかし、昭和二十五年（一九五〇）寺号公称を上進し、本山から寶珠山長延寺を下附されるに至った。阿弥陀如来を本尊とする真宗大谷派東本願寺の末寺である。

◆住職

現在お寺を守っているのは、教師僧正高木徳成（七三、蓬周）さんである。徳成さんは養老町烏江出身で、海津町鹿野緑林寺にて五年間学問修行。養老町若宮淨徳寺で七年限住職。その間、

布教の名師久居市浄福寺住職古池秀賢和上に随行。その後、昭和二十四年十一月、同寺に入寺。以来布教教導に専念精進する。

◆阿弥陀如来方便法身尊形

天明七年（一七八七）、本山より下附された方便法身尊形が今も大切に御崇敬されており、御裏には次のように書かれている。本願寺釋乘如
天明七年九月三十日
方便法身尊形 濃州安八郡大樽上新田
長然寺門徒 廿八日講中

◆来寺参詣する

作家連城三紀彦さん
明治年間に居住した僧侶加藤智門（明治四〇年頃没）のひ孫にあたるのが加藤三紀彦さん（三九）ペンネームは連城三紀彦である。数年前、「恋文」で直木賞を受賞し、文壇に華々しく登場した。三年前、本山にて得度を受けた三紀彦さんは今年も三月二一日、母ふさ子（愛知県海部郡大治町西条在住）を伴って来寺参詣した。



▶天明七年の方便法身尊形

社協だより



大藪小学校の教育目標は「よく考える子」「助けあう子」「きたえる子」——人間性豊かな実践力をもつ健康な子どもの育成——である。この教育目標の具現化をはかり、徹底することにより福祉の心も育ち、人としての生き方も身につけていくものと思う。特に、子ども達の豊かな心情と情操を育て、社会に生きるたくましさややさしさ、他

を思いやる心を培うことは、現代社会において最重要としていかなければならない。一、基本的指導姿勢 (1)共に生きる 「あいさつをしよう」(明るい学校)実践目標の一つである。あいさつは「人と人を結びつける第一歩」といわれるように共に生きることの喜びを分かちあう最初である。そして「小さい子」「こまっている子には親切に」助け、助けられる中で共存の意

共に生きる喜びと思いやり 心を育てる



春の花見～つけた (安田校長先生と野外学習)

子ども達に多くの価値あるものの実践を通して、自分を見つめ、育てる力を身につけさせていくことと同時に、相手の長所や短所、みにくさやすばらしさの発見を培い、その中でお互いに協力し合える温かい人間関係の醸成をしていきたい。

- (1) 花の栽培、生きものの飼育。
 - (2) たてわり活動を通して
 - (3) 訪問活動、招待活動を通して
- お互いの生活が共に支えあって生きている中で、自然やお年寄りのもつすばらしさ、やさしさが子どもの心と共感し合い、共に生きる喜びの体験を少しでも多くさせ、心豊かな子どもの育成に全力をあげていきたい。

老人家庭 看護講習会



老化の認識を!

平成元年三月三十一日、老人福祉センターにおいて、「健康な老後をむかえるために」と題して、日本赤十字社岐阜県支部服部美鈴先生に講習いただきました。

のたいへん参考になりました。この講習会は、初歩的なものですが、日赤のほうでは、いろいろな講習に応じてくれるそうです。何か希望がありましたら、社会福祉協議会事務局のほうまでご連絡下さい。

- ① しわがよる 腰まがる
- ② 手はふれる 足はよろつく
- ③ 身に添うは 頭巾 襟まき
- ④ ききたがる死にとうはながる
- ⑤ ぐちくなる 気短かになる
- ⑥ またしても 同じ話に

- ① リズムののって生活する。
- ② マイペースでいくこと。
- ③ 栄養に気をつける。
- ④ 食べ方に注意
- ⑤ 生活環境を急に変えない。
- ⑥ またしても 同じ話に

社会教育コーナー



見直しをするというのは、今日までの自分の生き方を変えて、自分をとりまくなにごとにもなにごとも善意にうけとっていくという働きをもつことなのでしょう。

よく考えてみると、人生はやり直しはできません。そして、またやり直してみても、恐らくはかわりばえはないのでしよう。たとえば、わが子のことについて、「もうすこし勉強してくれたら」とか、「体が弱いので困る」とかいくら小言を言ってみても、いつまでたっても事態は

変わるものではないと思います。ところが、人生のすべてのところはやり直しはできないものがありますけれども、見直しはできるんじゃないかと思えます。親と子の間でいくら小言を言い合っている、それは果てしがらないんです。しかし、見直してみると、今まで小言を言っていたことが案外そうでもなくなてきます。それどころか、「こんな善い面があったのか」とさえ

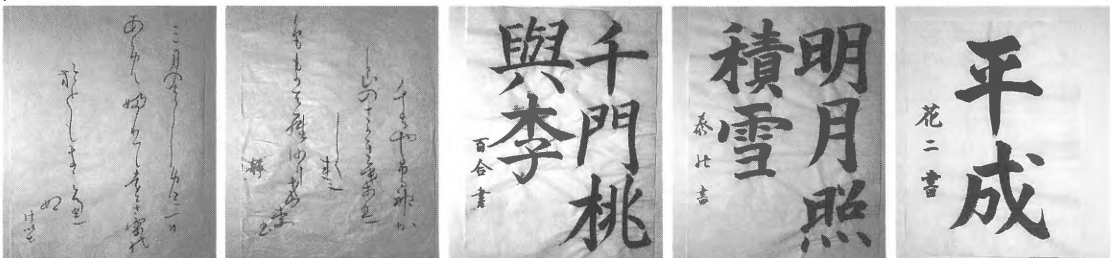
見直していく

社教指導員 浅野玄信

うのは、今日までの自分の生き方を変えて、自分をとりまくなにごともなにごとも善意にうけとっていくという働きをもつものではないか。どの經典であったでしょうか、「諸の善法を撰し、諸の徳本を具せり」という言葉がありました。これを金子大栄先生は、「いかなることにも善意にうけとれ、そうすることそこにいつでも幸福を感じる」とがでます」と翻訳されてい

ます。まことに適切な意識だと思えます。しかし、これは単なる反省とか、なんとか言う一時的なものではなくて、抜本的、根本的に人間の生きざまの転換を意味するものだと思います。このような心境に至りますと、今まで暗いなあーと思っていた周囲が明るくなり、苦しいと思っていたことが、かえって生き甲斐となる、そんな世界が展開してくると思います。たとえば、わが子のことにしても、「も」と成績が上がればよい、「いい高等学校にはいってほしい」など考えていたすべてのことが実は親中心のものであったことに気が、今、眼の前にはいってほしい」が子こそ、本当に私にとってかけがえのない生命であったと思いと至ると思えます。山上憶良が「萬葉集」にわが子を詠んで「銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめや」と述懐しているのは、こんな気持より、わが子のあることの幸福をしみじみと詠ったのではないかと思えます。

老人書道クラブ



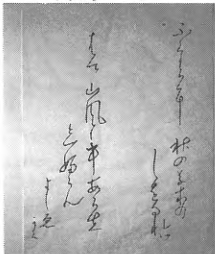
片野 けい

田中 静

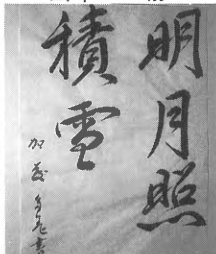
浅野 てい

棚橋 やすの

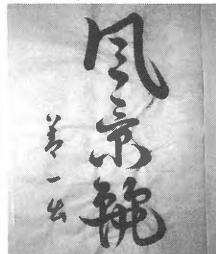
児玉 花二



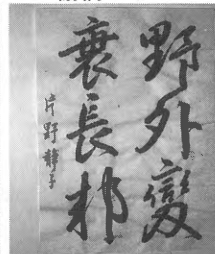
山中よし丞



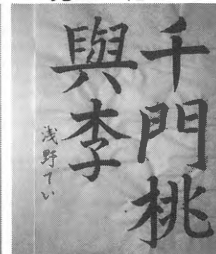
加藤 多津



黒田 善一



片野 静子



田中 百合

輪之内町消防入退団式 郷土の守りたくす



13年の任期を終え退団する三宅分団長

平成元年度消防団並びに婦人消防隊の入退団式が四月二日、町民センターで開催されました。式典では、中島司郎町長が、「しつかり郷土を守ってください」と挨拶しました。本年度の消防団、婦人消防隊の新役員の皆さんは次のとおりです。

消防団

団長 加藤正昭

消防団	第一分団	第二分団	第三分団	副団	副小隊	第一小隊	第二小隊	第三小隊	第一小隊	第二小隊	第三小隊
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
西松勝治	青木利勝	加藤文男	西松敬一	森島徹也	山田 聡	笠田守正	久保正和	戸谷保夫	伊藤 伸	棚橋 誠	西脇 登
加納育子	伊藤 薫	伊藤文子	朝倉千代子	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	伊藤文子	浅野京子	浅野恵子
尾崎美智子	片野美佐子	浅野恵子	浅野京子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	朝倉千代子	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
朝倉千代子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	加藤君代	伊藤文子	伊藤文子	山内真由美	中島悦子	坂 孝子	中島悦子	山内真由美	近藤とも子	朝倉千代子	坂 孝子

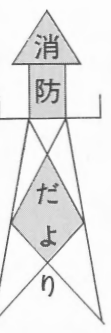
婦人消防隊

副団長	副小隊長	第一小隊長
長	長	長
西松勝治	青木利勝	加藤文男
加納育子	伊藤 薫	伊藤文子
伊藤文子	朝倉千代子	近藤とも子
伊藤文子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	朝倉千代子	中島悦子
伊藤文子	朝倉千代子	山内真由美
伊藤文子	朝倉千代子	伊藤文子
伊藤文子	朝倉千代子	浅野京子
伊藤文子	朝倉千代子	浅野恵子
伊藤文子	朝倉千代子	伊藤文子
伊藤文子	朝倉千代子	山内真由美
伊藤文子	朝倉千代子	中島悦子
伊藤文子	朝倉千代子	坂 孝子
伊藤文子	朝倉千代子	近藤とも子
伊藤文子	朝倉千代子	朝倉千代子
伊藤文子	朝倉千代子	坂 孝子

(敬称略)

水害!

こういうことも知っておきたい



かつては水路だった一帯を埋め立てた住宅地では、豪雨によって鉄砲水の通り道になったり洪水になる危険があります。また、家の周りの水抜き穴や水はけの不十分な造成地も危険です。天災は忘れた頃に………といわれませんが、日頃からの備えがあれば、憂いはなし!災害に負けない知識を身につけましょう。

「注意報」と「警報」はどうか!

注意報は「避難準備せよ」のお知らせを出し、早めに注意をうながすもの。警報は「災害発生」の恐れがあるので、避難行動の準備せよ」の意味があります。風、雨などによる災害の起こり方は地域によって違うので、警報の基準は都道府県ごとに違います。

<p>20ミリ~30ミリ</p> <p>土砂降りや、道路の側溝の水があふれ、川のように流れる</p>	<p>5ミリ~10ミリ</p> <p>雨の音がよく聞こえ、道路濡れができる</p>
<p>30ミリ以上</p> <p>バケツをひっくり返したよう激しい降り方が続く</p>	<p>10ミリ~20ミリ</p> <p>地面一面に水たまりができ、雨の音で話し声もよく聞こえない</p>

おとなりにあげる安心 火の始末

- ① 屋内、外はこんな準備を! 非常袋の点検 停電に備えて、ローソクと懐中電灯も用意します。
 - ② 火の使用は最小限に 風で大火を招くこともあるので、ガス、電気器具の使用は最小限にします。
 - ③ 重要なものは、二階へ 浸水が予想されるようならば、重要なものや寝具、家財道具は押入れの上段か二階へ。
 - ④ 物干しやベランダのものは取り込む。 植木鉢や古雑誌など風で飛びそうなものは屋内に。
- 大雨の注意報や、警報など正確な情報を早く知れば、冷静な行動がとれます。



福束小PTA会長
森島徹也さん



自転車部長
服部幸雄さん

春の全国交通安全運動が始まった四月六日、県交通安全功労者表彰式が県庁で盛大に行われ、輪之内町からは、個人の部で本通の服部幸雄さん(55)と団体の部で福束小学校PTA(森島徹也会長)が受賞しました。服部さんは、自転車販売修理業を営み、昭和五十四年から交通安全協会自転車部長として小・中学校の交通安全教室や、自転車指導所の開設にあたり、常に率先して自転車点検、正しい自転車の乗り方を指導するなど他の模範となったことが認められたものです。「今後も、事故防止に役立ちたい」と意欲をみせていました。

県交通安全功労者に
服部幸雄さんと
福束小学校PTA

交通安全少年団入団式
無事故へ誓い新た

町内の小学校で、仁木、福束小学校を皮切りに四月十日から交通安全少年団の入団式が行われました。

町内の三小学校は、それぞれ児童全員で交通安全少年団を結成しており、自転車の正しい乗り方や道路横断のルールを学んでいます。新たに入団する新一年生は計百十人。

福束小学校の入団式には、



安田喜久雄さんに腕章を付ける浅野純代ちゃん

田喜久雄交通安全協会輪之内副支部長が訪れ、交通安全旗、腕章、夜光タスキ、団員バッヂを手渡し、藤江巡査部長が「町内には危険箇所が多いから、登下校の安全に充分気をつけて」と呼びかけました。

派出所だより

転任あいさつ



巡査長
砂田 隆啓

巡査部長
佐藤 昌敏

輪之内派出所佐藤は二年間、仁木駐在所砂田は三年間町民の皆さんにお世話になりましたが、今回の異動により転勤となりました。在任中は色々とお協力をお願いにありがとうございました。

本来ならば皆様に直接御挨拶するところですが、都合により本誌にて失礼致します。
(注・佐藤巡査部長は大垣警察署警備課へ、また砂田巡査長は神戸派出所へ転任されました)

着任あいさつ

このたび三月二十八日付をもって着任しました。

輪之内派出所の藤江です。仁木駐在所の広瀬です。「一期一会」と「ふれあい」を大切にしていきたいと思っていますので、どうかよろしくお願致します。



仁木駐在所
巡査長
広瀬 健士

輪之内派出所
巡査部長
藤江 修

◆捜査活動に対する

みなさんの理解と協力を

「真夜中に女性が一人歩きできる国は、世界中で日本だけだ」という言葉に象徴されるように、我が国は、世界で最も安全な国であるといわれています。しかしながら、社会情勢の変化により、捜査活動も最近では難しい状況に直面するようになってきています。

そこで、町民の皆さんに、特に、次の点を中心に捜査活動に

対するご協力をお願いします。

一、**聞き込み捜査にご協力を。**

どんな些細な情報でも結構です。

二、**被害に遭ったときは必ず届出を。**

届出をしないことは、犯人をかばい、助ける結果になってしまい、第二、第三の犯行に及ぶかも知れません。

三、「事件かな?」と思ったら110番通報を。

通報が早ければ早いほど、犯人が捕まる可能性は高いの

です。

四、**犯罪について知っていることは積極的に通報を。**

◆相談事は、お近くの派出所、駐在所へ

非行やいじめなど、暴力団、公害問題や悪質訪問販売に関する悩み事、困り事をはじめ、皆さんからのいろいろなご意見、ご要望をお聞きしています。

輪之内派出所 電話二〇〇二
仁木駐在所 電話三四七五

国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう



お互いに相手の立場を考えよう

私達は日常幸福で、ほんとうに生きがいのある生活をしたいたい、誰もが願って居ります。しかしそのためには、お互いにどうしても欠かすことの出来ないのが「人権」でありましょう。ところがこの権利を勝手・気まま、とまちがえて、人の言うことは聞こうとせず、自分の意見を主張したり、又勝手な行動をしたりする人がいるため、「人権」が犯される事件がおこるのではないのでしょうか。近年、我が国の経済社会の急

速な進展は、諸外国との人的、物的交流の大幅な活性化をもたらしたことを、町報にて当町の皆様にお知らせ申し上げます。そこで、平成元年度は国際化時代にふさわしい人権意識の定着をはかるべく、重点目標として「社会の国際化と人権」(国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう)即ち、時代の要請に応え得る人権擁護活動を目指して全国的な啓発活動を展開すること、なりましたことが、過

人権特設相談所開設

日の常務委員会に於いて報告ありましたことを、町報にて当町の皆様にお知らせ申し上げます。

▽日時 五月六日(土) 午後一時～四時
 輪之内町役場東
 町民センター二階和室

▽相談内容
 ・家庭のもめごと ・いじめに関する事
 ・近隣での問題
 ・相続、登記の問題

▽法務局職員と人権擁護委員が、秘密を守り、無料で、相談に応じますので、気軽にご利用ください。

輪之内町人権擁護委員
 ◎安藤智雄 輪之内二三八
 ◎小林 茂 輪之内二三七八
 ◎島 保 輪之内三五四九

題 ・離婚、戸籍の問題
 ・金銭に関するもめごと ・土地や建物の問題 ・体罰に関する事 ・名誉、信用に関する事 ・地代、家賃に関する事

古戦場関ヶ原フェスティバル

- ▽日時 平成元年五月二十七日(土)・二十八日(日)
- ▽場所 関ヶ原北小学校体育館 陣場野公園・グラウンド
- ▽行事
 - 一、ふるさとフェア (二十七日午後・二十八日) 会場 陣場野公園グラウンド
 - ・ふるさと遊覧飛行等
 - 二、武者行列(二十八日午前) 会場 関ヶ原南小学校から 陣場野グラウンド
 - 三、古戦場シンポジウム
- (二十八日午後)
 - 会場 関ヶ原北小学校
 - ・杉本苑子氏による講演他
 - 四、産業フェア (二十七日午後・二十八日)
 - 会場 陣場野公園グラウンド
 - ・物産展即売・バザー
- ▽主催 関ヶ原町 古戦場関ヶ原フェスティバル実行委員会
- ▽企画 NHK放送研修センター
- ▽問い合わせ 関ヶ原町役場

国保の届出・14日以内・

輪之内町国民健康保険被保険者証が、平成元年4月1日から更新されました。

こんなとき世帯主は必ず届出をしましょう。

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保にはいるとき	●他の市区町村から転入してきたとき。	印かん、他の市区町村の転出証明書。
	●職場の健康保険をやめたとき。	印かん、職場の健康保険をやめた証明書。
	●職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき。	印かん、被扶養者にならない理由の証明書。
	●子供が生まれたとき。	印かん、保険証、母子手帳。
	●生活保護を受けなくなったとき。	印かん、保護廃止通知書。
国保をやめるとき	●他の市区町村に転出するとき。	印かん、保険証。
	●職場の健康保険にはいったとき。	印かん、国保と職場の健康保険の両方の保険証(後者が未交付のときは加入したことを証明するもの)。
	●職場の健康保険の被扶養者になったとき。	印かん、保険証。
	●国保の被保険者が死亡したとき。	印かん、保険証。
	●生活保護を受けるようになったとき。	印かん、保険証、保護開始決定通知書。
その他	●退職者医療制度の対象になったとき。	印かん、保険証、年金証書。
	●市区町村内で住所が変わったとき。	印かん、保険証。
	●世帯主や氏名が変わったとき。	印かん、保険証。
	●世帯を分けた、いっしょにしたとき。	印かん、本人であることを証明するもの(使えなくなった保険証)。
	●保険証をなくしたとき(あるいは汚れて使えなくなったとき)。	印かん、本人であることを証明するもの(使えなくなった保険証)。

相続税の税率（一部）

税率(%)	改正前	改正後
10	200万円以下の金額	400万円以下の金額
15	500万円	800万円
20	900万円	1,400万円
25	1,500万円	2,300万円
30	2,300万円	3,500万円
35	3,300万円	5,000万円
40	4,800万円	7,000万円
45	7,000万円	1億円
50	1億円	1億5,000万円
55	1億4,000万円	2億円

大 垣 署
大 税 務

相 続 税 ・ 贈 与 税 が
変 わ り ま し た

昨 年 の 税 制 改 革 に よ り 相 続 税 と 贈 与 税 が 改 正 さ れ、 相 続 税 に つ い て は 基 礎 控 除 な ど の 引 上 げ と 税 率 構 造 の 改 正 に よ り 減 税 と な り、 贈 与 税 に つ い て も 税 率 構 造 の 改 正 に よ っ て 同 じ く 減 税 と な り ま す。 相 続 税 率 の 改 正 は 次 の と お り で す。

お 知 ら せ



ぼ た ん の 花

消 費 税 の し く み

消 費 税 は、 消 費 に 広 く 薄 く 負 担 を 求 め る と い う 観 点 か ら、 国 内 で 行 う ほ と ん ど す べ て の 取 引 に 3% の 税 率 で 課 税 さ れ る 間 接 税 で す。

そ の 負 担 は 最 終 的 に 商 品 を 消 費 し た り サ ー ビ ス の 提 供 を 受 け る 消 費 者 が 負 う こ と に な り ま す が、 実 際 に 税 務 署 に 消 費 税 を 納 め る の は、 製 造、 卸、 小 売 な ど の 各 事 業 者 に な り ま す。

ま た 生 産 ・ 流 通 の 各 段 階 で 二 重、 三 重 に 税 が 課 さ れ な い よ う な 仕 組 み が 採 ら れ て い ま す。

商 工 会

消 費 税 相 談 所

▽ 日 時 五 月 十 日 (水)
五 月 二 十 四 日 (水)
午 後 一 時 ～ 四 時

▽ 場 所 輪 之 内 町 商 工 会 館

▽ 相 談 員 顧 問 税 理 士

▽ 主 催 輪 之 内 町 商 工 会

※ わ か り に く い こ と が あ れ ば、 な ん で も お 気 軽 に ご 相 談 く だ さ い。

自 衛 隊

広 報 事 業 に
参 加 し て み ま せ ん か

一、 部 隊 見 学 (陸 ・ 海 ・ 空)

最 寄 り の 各 基 地 で 随 時
二、 体 験 航 海 (自 衛 艦)
五 月 ～ 八 月 の 間 に 四 回

・ 五 月 名 古 屋 港

・ 八 月 四 日 市 港、 富 山 港、
舞 鶴 港

三、 体 験 飛 行 (陸 海 空 航 空 機)
五 月 ～ 十 二 月 の 間 に 七 回
場 所 自 衛 隊 岐 阜 基 地
(人 数 制 限 あ り)

四、 航 空 祭

岐 阜 基 地 で 十 月 十 五 日 開 催

☆ 自 衛 隊 員 募 集 案 内

二 等 陸 海 空 士 を 男 子 は 常 時
女 子 は 年 二 回 募 集 (十 八 歳

～ 二 十 四 歳 ま で)

▽ 問 い 合 わ せ

自 衛 隊 大 垣 募 集 事 務 所

☎ 大 垣 七 三 一 一 一 五 〇

総 務

行 政 相 談

輪 之 内 町 の 行 政 相 談 委 員 に、
水 谷 弘 子 さ ん (五 三 〓 福 東) が
委 嘱 さ れ ま し た。 行 政 相 談 委 員

は、 総 務 庁 長 官 が 特 に お 願 い し
て 役 所 に 対 す る 苦 情 等 の 相 談 相
手 と な っ て も ら っ て い る 民 間 の
有 識 者 で す。 相 談 は 無 料 で 秘 密
は 守 ら れ ま す。 お 気 軽 に ご 相 談
下 さ い。

▽ 日 時 五 月 二 十 日

午 前 十 時 ～ 正 午

▽ 場 所 町 民 セ ン タ ー



行 政 相 談 員
水 谷 弘 子 さ ん

民 社
住 福

心 配 ご と 相 談

▽ 日 時 (1) 五 月 六 日 (土)
午 後 一 時 ～ 三 時

(2) 五 月 二 十 日 (土)

午 前 九 時 半 ～ 十 一 時 半

▽ 場 所 町 民 セ ン タ ー

▽ 相 談 員 民 生 委 員 二 名

▽ 内 容 契 約、 財 産、 離 婚、 相
続、 年 金、 住 宅、 事 故 等

▽ 相 談 料 無 料

不 正 大 麻 ・
け し 撲 滅 運 動

本 年 も、 五 月 一 日 か ら 六 月 三
十 日 ま で、 不 正 大 麻 ・ け し 撲 滅
運 動 が 実 施 さ れ ま す。 特 に 昨 年

は、 当 町 で け し が 発 見 さ れ ま し
た。 こ の け し は、「セ テ イ ゲ ル ム
種」 で わ が 国 で は、 愛 知 県 渥 美
半 島 の 一 部 を 除 き 殆 ど み か け
な い 品 種 で す。 今 後 も 皆 様 の 協
力 を 得、 不 正 大 麻 ・ け し の 発 見
に 努 め た い と 思 い ま す。

又、 大 麻 ・ け し に 係 る 事 犯 の

発 生 は、 関 係 機 関 の 努 力 に も か
か わ ら ず 依 然 と し て 跡 を 絶 た な
い 現 状 に あ り ま す。 こ の た め に
こ の 運 動 を 実 施 し、 広 く 一 般 に
理 解 を し て 頂 き、 不 正 裁 培 及 び
自 生 の 大 麻 ・ け し を 全 面 的 に 撲
滅 し ま し ょ う。

大 麻 ・ け し を 発 見 し た 時 は、
役 場、 保 健 所、 警 察 署 へ ご 連 絡
下 さ い。

建 設

建 物 を 建 て る 時 は
建 築 確 認 が い り ま す

建 築 確 認 を 受 け て い な い 建 物
は 建 築 基 準 法 で 定 め ら れ た 最 低
限 の 基 準 が 守 ら れ て い る か ど う
か わ か り ま せ ン。

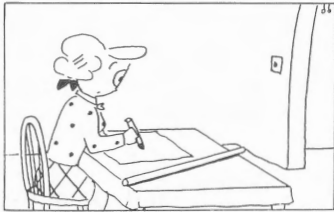
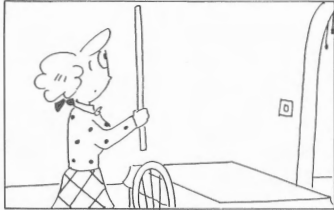
従 っ て 建 物 の 安 全 性 に 問 題 が
あ る と 同 時 に 環 境 の 悪 化 を 招 く
お そ れ が あ り、 建 物 を 建 て る 為
に 計 画 し た 設 計 が、 建 築 基 準 法
に 合 っ て い る か ど う か に つ い て
建 築 主 事 の 確 認 (建 築 確 認) が
い り ま す。

み な さ ん が 新 築、 増 築、 改 築、
移 転 を 行 う 部 分 の 床 面 が 十 m² よ
り 多 い 時 は 確 認 申 請 が 必 要 で す。
確 認 申 請 を 出 さ ず に 工 事 に か
か り ま す と 建 築 基 準 法 に よ っ て
罰 せ ら れ ま す。

▽ お 問 い 合 わ せ 役 場 建 設 一 課
☎ 三 一 一 一 (内 線 一 五 六)

カワカキ君

西村宗



〈出生〉すこやかに——〇

福東	高橋弘幸	桂
大藪	早野明日香	富士夫
下大樽新田	森島拓哉	強
榆侯	西松大輝	勝典
大藪	小川智里	芳一
中郷新田	兒玉賢治	治男
福東	澁谷宜幸	勝巳

〈婚姻〉しあわせに——♡

服部 祐二 四郷 眞一
川島 美純 名古屋市

戸籍

元.4.1	現在	前比較
世帯人口	1,819	△1
男	8,528	+15
女	4,247	+11
	4,281	+4

環境美化運動

町内を快適な生活環境にするため、環境美化運動を実施します。すので御協力をお願いします。

▽日時 五月十四日(日)

※小雨決行。実施不可能な場合は五月二十一日(日)に延期。

当日は、午前七時三十分にはサレンを鳴らしますので、これ

片野 厚一 四郷 善弘
橋本 京子 羽島市
浅野 嘉弘 榎保 良真
三輪 朋 上石津町

〈死亡〉やすらかに——●

下大樽新田	石原 忠雄	69才
下大樽新田	伊藤 さだ	80才
松内	中島 三雄	78才
下大樽新田	近藤 静子	75才
大吉新田	加藤 トシ	63才
下大樽	水谷 貞一	87才

稲作用水

▽お問い合わせ
早野 富士夫(☎二二〇八)

▽送水日時
六月七日(水) 午前七時より

—福東輪中土地改良区—

バドミントンサークル 会員募集!

バドミントンが好きなあなた、スポーツを楽しみたいみなさん、我々サークルは、そんなみなさんをお待ちしています。

いつでも、気軽にご参加、ご連絡下さい。

▽日時 毎週日曜日午後八時

▽場所 勤労者体育センター (中学校南側)

〈ごみ収集〉

地区	もえる	もえない	ガラスピ
大藪	1(月)	3(水)	24(水)
	8(月)	25(木)	
福東	15(月)	11(木)	
	22(月)	25(木)	
仁木	29(月)	18(木)	

〈保健衛生〉

実施日	種別行事	時間	場所	対象者及び該当者
16	生ポリオ投与	14~15	町民センター	昭和63年2月~平成元年1月生まれ(生後48ヶ月までの未接種者も含む)
17	乳幼児保健相談	10~12	"	10ヶ月児(63年6月生まれ)、その他希望者
17	健康相談	13:30~15:00	"	40才以上健診の事後相談、その他希望者
19	3才児健診	14~15	"	昭和61年1月~昭和61年4月生まれ
23	栄養教室	9~14	"	町不在の女性 第一回 開講式
26	子宮ガン検診	13~14	"	30才以上の女性
30	献血	9:30~11:45	未来工業㈱	16才~64才までの方
		13:30~14:15	アイギ工業㈱	男子45kgを越える人
		14:45~15:30	町民センター	女子40kg "